

自然災害からの復旧・復興工事、防災・減災工事などに従事する建設業のみなさまへ

みんなで防ごう 熱中症 ～早めの備えをみんなで実施！～

熱中症は、夏季に多く発生していますが、身体が暑熱順化していないそれ以外の時期でも少なからず発生しています。気候変動の影響により季節外れの高温になる等により発生リスクが高くなっています。

特に、自然災害からの復旧・復興工事や防災・減災工事に従事する各管理者及び作業員の方については、その作業環境を踏まえて、熱中症の予防に十分配慮しましょう。各管理者及び作業員への教育や必要な物品の確保など早めの準備をお願いします。

建災防は、皆様の熱中症予防の取組を支援しています。

<熱中症の予防のために>

- 作業員に安全衛生教育を実施しましょう
- 緊急時の対応体制を整えましょう
- 熱中症にならないように
 - ・暑さ指数(WBGT 値)を把握しましょう
 - ・把握した指数に応じた適切な対策を講じましょう
- もし熱中症が疑われたら
 - ・初期症状を把握して対処し、判断に困ったら早めに救急機関に搬送しましょう

令和5年1年間の建設業における熱中症による労働災害の発生状況は、休業4日以上(死亡を含む。)が209人、うち死亡者数が12人となっており、休業者数では全産業の約2割、死亡者数では約4割を占めています。災害事例では、暑さ指数を把握していなかった事例、予防のための安全衛生教育を実施していない事例も多くありました。

建設業労働災害防止協会広島県支部は、自然災害に関する復旧・復興、防災・減災などの工事に携わる建設事業者に対して安全衛生活動を「無料」で支援しています。この事業では、現場パトロールや安全衛生教育、安全衛生情報の提供等を行っています。

現場パトロールは、建設業の安全衛生の専門指導員が現場を訪問し、必要な安全衛生のアドバイスを行います。安全衛生教育では、基礎的な安全衛生教育と管理監督者向けの安全衛生教育を行っています。

本部ホームページには、自主的安全衛生活動に御利用いただける資料を掲載しています。是非御活用ください。



自然災害関連工事広島安全衛生支援センター

建設業労働災害防止協会 広島県支部

〒730-0012 広島県広島市中区上八丁堀8番10号

電話 082(228)8250 FAX 082(211)3499

